



ほすぴた ルポ ③

消化器がんと腹腔鏡手術



「いまは腹腔鏡手術が 外科手術の主流になっています」

日本人の死亡原因第1位である「がん」。今回は最近の消化器がんの治療法などについて、消化器外科の三輪医師にお話をうかがいます。

―消化器外科では、主にどのような患者さんを診るのでしょうか。

虫垂炎や胆のう炎、腸閉塞とか、さまざまな患者さんが来られますが、一番多いのは「がん」の患者さんですね。なかでも大腸がんの割合が多いです。

―「がん」の患者さんが多いとのことですが、最近のがん治療は。

いまのところ、「がん」は外科的な治療をしないと、なかなか根治が難しい病気です。手術は、世の中の流れとして、腹腔鏡手術が増えています。おなかにいくつか小さな穴を開けて、そこから小型カメラや手術器具を差し込んで、患部を切り取る手術ですね。それに加え、最近はただ切るだけじゃなくて、集学的治療といって、手術と抗がん剤治療などを組み合わせ、患者さんの容態に合わせて、「がん」をコントロールしていくような治療も進めています。

―腹腔鏡手術のいいところは。
傷が小さく術後の痛みが少ないことや、回復が早いことが最大のメリット

ですね。患者さんからのニーズも高いです。動けるようになるのが早いから、寝たきり防止にもつながりますし、腸の動きの回復も早いので、術後の腸閉塞などの予防にもなります。

―岡谷市民病院での腹腔鏡手術の状況は。

年間で200件くらい行っていますよ。大腸がんをメインに、早期の胃がんや、あと、「がん」以外にも腸閉塞とか虫垂炎、脱腸とか。手術の安全性に自信を持っている症例には、腹腔鏡をお勧めしています。

―難しいような手術ですね。

腹腔鏡手術は、確かに高度な技術が必要としますが、いま岡谷市民病院には、腹腔鏡の技術認定医といって、学会で技術を認められた医師が、わたしを含めて2名います。また、後に続けたちで、技術的に実力のある医師が2名おりますので、安定した手術を提供できるようになっています。

―だいぶ進化しているんですね。

そのとおりです。「がん」の種類によりますが、早期発見であれば、ほとんどの患者さんは治りきりますし、大腸



がんなどは、肝臓に転移していても、その部分まで取ってしまえば治りきる人もいます。

―ありがとうございます。市民のみなさんへひとことお願いします。

「がん」の治療が進歩しているといえども、進行してからでは根治が難しくなります。「がん」は、症状が出たときには進行していることが多いので、とくに高齢者や「がん」のリスクを抱える人は、健診や、定期受診による早期発見を心がけてください。

次回は、シニアこころ診療科の
天野病院長にお話をうかがいます。

問合せ ● 岡谷市民病院

☎23-8000

消化器外科 三輪 史郎 医師

諏訪市出身。信州大学医学部卒業後、同医学部附属病院第一外科で消化器外科医として研さんを積み、准教授に就任。その後、2010年7月に岡谷市民病院に着任。オフは、マラソンなどスポーツで汗を流すほか、お子さんと一緒に太鼓も。2015年からは、岡谷太鼓まつりのステージにも立っている。

岡谷市民病院完成記念式典

同時開催 第5回 岡谷市民病院祭

駐車場整備(外構)工事が11月中旬に竣工し、ついに新病院建設事業が完了します！
これを記念して、岡谷市民病院完成記念式典と岡谷市民病院祭を開催します。

日時：11月20日(日) 午前9時30分～午後2時 場所：岡谷市民病院

講演会

信州大学医学部救急集中治療医学教授・同大医学部附属病院高度救命救急センター長
今村 浩 医師

岡谷市民病院 小児科 部長 高木 峰生 医師

イベント案内 ※内容は変更の可能性があります。

骨密度無料測定、腹腔鏡体験、電気メス体験、
消防車・救急車の乗車体験、病院スタッフによる寸劇、
下諏訪町木遣り保存会による木遣り など

問合せ●岡谷市病院事業 ☎23-8000 (内線3631)



普段入れない手術室での体験や、
緊急自動車の乗車体験など、イベ
ント盛りだくさん! 新しい岡谷市民
病院をぜひ見にきてください!!

土砂災害警戒区域の指定・解除について

●地滑りの指定



☆基礎調査に伴う地滑りの 土砂災害警戒区域の指定

長野県では、「土砂災害防止法」に
基づく基礎調査を実施し、地滑りを対
象とした基礎調査結果をまとめ、本年
3月28日に、岡谷市内の左図の地区
を、土砂災害警戒区域と
指定しました。

指定後の土砂災害警戒区
域などの詳細な図面は、県
諏訪建設事務所または市危
機管理室で確認できます。

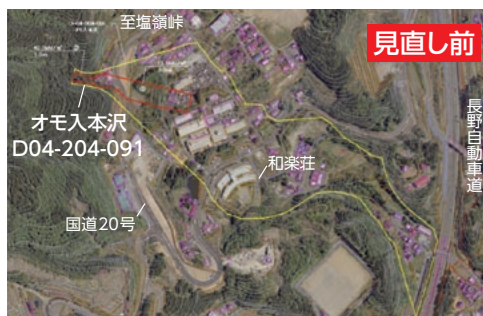
☆砂防事業完了により、土石流の土砂災害特別警戒区域が解除に！

平成21年度から進めてきた、間下区オモ入本沢の砂防事業が完了した
ことに伴い、本年9月1日付で、同所は、土石流の土砂災害特別警戒
区域指定から解除されました(右図)。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の指定の解除により、建物の建築制
限などはなくなりますが、引き続き、土砂災害警戒区域(イエローゾーン)の指
定は継続していますので、土砂災害の発生には十分ご注意ください。

問合せ●危機管理室(内線1591)

●土石流の解除



活の泉
マンスリートピックス
「まちの活力」「ひとの活力」
今月の快活生活通信

持続可能な公共交通をめざして 12月、シルキーバス・スワンバスの運行路線・発着時刻が新しく!

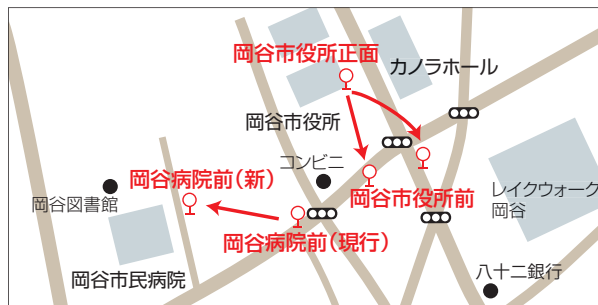
岡谷市民病院への乗り入れをはじめ、一部見直しを行いました。

おもな変更点

- 岡谷市民病院への乗り入れに伴い、岡谷市役所正面口の停留所が変わります(右図)。
- 1月1日はシルキーバスのみ全線運行を休止します。
(ジャンボタクシー運行ルート、土・日・祝日運休および日・祝日運休の便は12/29～1/3運休)
- 一部利用者の少ない便について、廃止または土・日・祝日に限り運行を休止します。
- やまびこ公園線・市街地循環東ルート線のルートを変更します。

そのほか、停留所の新設・名称変更・廃止などを行います。これに伴い、一部の便で運行時刻の変更があります。ダイヤ改正後の新しい「シルキーバス運行路線図/時刻表」を、本広報と合わせて配布しました。ご覧いただき、お間違いのないようご利用ください。また、変更点についての説明会を右のとおり開催します。

問合せ●商業観光課(内線1452)



◆シルキーバス説明会

11月15日(火)

午前10時～11時 川岸公民館 講義室

午後2時～3時 諏訪湖ハイツ 201研修室

11月17日(木)

午前10時～11時 湊公民館 学習室

午後2時～3時 イルフプラザ・カルチャーセンター 第2研修室

11月18日(金)

午後1時～2時 長地公民館 講義室

午後6時30分～7時30分

イルフプラザ・カルチャーセンター 第1研修室



岡谷市収穫祭

地産地消で「元気な農業」- 農業の楽しさを発信しよう -

岡谷産の農作物がいっぱい!!

くだもの(リンゴ、柿、キウイフルーツ、かりんなど)
野菜やきのこ(シイタケ)、しょうゆ、味噌

エコバックをご持参ください!

農の情報コーナー

- ★農業委員による農業相談
- ★アマワラビ普及コーナー
- ★各種展示コーナー

日時 11月5日(土) 午前9時30分～正午

場所 ララオカヤ2F

- 午前9時30分～開会式
- 開会式終了後～一般販売

おいしいコーナー

- ★野菜汁(岡谷産野菜使用)
- ★榎沢産とうもろこし入りコンスープ
- ★鹿肉から揚げ
- ★ポップコーン ★わたあめ
- ★ミニうな丼販売(限定60食 800円)
- ★蘭姫五平餅販売
- ★[東伊豆町] 直送干物販売

問合せ●岡谷市農業振興連絡協議会 事務局：農林水産課(内線1486)

在宅(自宅)でマッサージ

国家資格を持った
マッサージ師による
マッサージです。

ご存知ですか? 医療保険が使えます

※医師の同意書が必要です。

◎マッサージ

◎運動法

◎コミュニケーション

ふれあい在宅マッサージ 長野

ふれあい在宅マッサージ 長野

県内：長野事業所・松本事業所・飯田事業所

岡谷事業所

(岡谷・諏訪エリア・茅野エリア・上伊那エリア)

〒394-0004 岡谷市神明町1-4-10 FAX: 0266-23-3558

TEL. 24-4638

市議会定例会を開催



第3回岡谷市議会

定例会が、9月5日（月）から10月3日（月）までの29日間の会期で開かれ、平成27年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定や条例の改正、補正予算の審議をはじめ、一般質問も行われました。主な内容をお知らせします。

◆ 人事案件 ◆

▽岡谷市教育委員会委員の選任について藤森一俊氏が同意されました。

◆ 条例 ◆

▽岡谷市廃棄物処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例が可決されました。

◆ 平成28年度補正予算 ◆

▽社会保障・税番号制度に係るシステム改修事業、B型肝炎ワクチン予防接種に要する経費、8月3日の豪雨により被災した施設などの災害復旧に要する経費の追加など、1億6299万7千円を追加し、一般会計総額を213億5813万2千円とする補正予算が可決されました。

◆ 決算 ◆

▽平成27年度岡谷市一般会計、岡谷市国民健康保険事業特別会計など7特別会計、岡谷市湊財産区一般会計、岡谷市水道事業会計、岡谷市下水道事業会計及び岡谷市病院事業会計は決算特別委員会を設置して審査が行われ、10月3日の本会議で決算認定されました。

◆ 一般質問 ◆

▽15人の議員が市町村合併・教育・経済政策などの市政の課題について一般質問を行いました（市議会ホームページにて映像配信中）。

◆ 意見書 ◆

▽「私立高校への公費助成に関する意見書（国宛て）」「私立高校への公費助成に関する意見書（県宛て）」「県道下諏訪辰野線拡幅改良を求める意見書」「給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」が可決され、関係機関に送付することとなりました。

市議会の会議録は、岡谷市議会ホームページからご覧ください

事業主さん…平成30年度から、原則すべての事業主が個人住民税の特別徴収義務者に指定されます！

長野県・県内全77市町村では、平成30年度から全県一斉に原則すべての事業主を個人住民税の特別徴収義務者に指定し、特別徴収の実施を徹底していきます。現在特別徴収を行っていない事業主は、特別徴収の実施準備をお願いします。

■特別徴収の実施について

個人住民税の特別徴収は、給与支払者が所得税の源泉徴収と同様に、個人住民税の納税義務者である従業員に代わって、毎月の給与から個人住民税を差し引き（個人住民税の特別徴収）し、市町村へ納入する制度で、法定義務となっています。原則として、アルバイト、パートなどを含む**全ての従業員***が特別徴収の対象です。

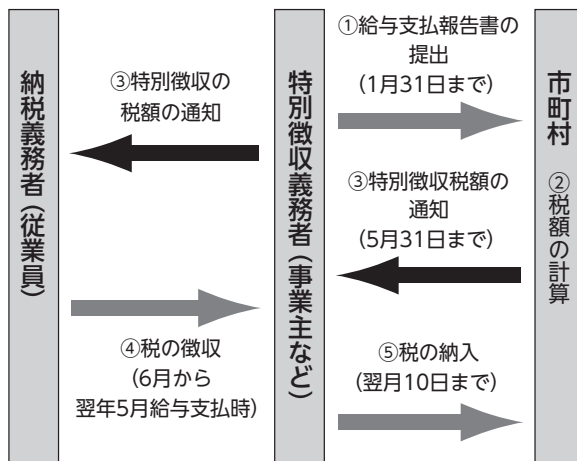
※ただし、次の理由に該当する場合は、当面、例外として特別徴収を行わないことができます…総従業員数が2名以下の事業所／ほかの事業所で特別徴収がされている／給与が少なく税額が引けない／給与の支払が不定期／事業専従者／退職者または退職予定者

■特別徴収の事務

毎年5月に特別徴収義務者あてに「特別徴収税額決定通知書」をお送りしますので、この通知書に記載された税額を毎月の給与から徴収し、翌月の10日までに合計額を各従業員の住所地の市町村へ納入していただきます。

— 『マイナンバー』の大切なお知らせ —

- 税の手続では、平成28年分（平成28年1月1日～12月31日）所得から、申告書などにマイナンバーの記載が必要になります。
- 国税に関する申告書、申請書、届出書、調書ほかを提出する際には、本人の個人番号または法人番号を記載してください。例えば、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」では、給与所得者本人、控除対象配偶者、控除対象扶養親族のマイナンバー記載が必要です。なお、事務担当者には、「本人確認」が義務付けられています。
- 地方税関係でも、平成28年分の給与の支払報告書（平成29年1月末提出分）から、マイナンバーの記載が必要になります。



問合せ●税務課（内線1127）